

Japanese Association of Tomography

断層映像研究会 第31回 研究発表会 プログラム

メインテーマ

腫瘍の治療効果予測・効果判定のための画像診断
(US, CT, MRI, SPECT, PET)

会 期：2002年11月15日(金)・16日(土)

会 場：ホテル日航高知旭ロイヤルホテル

〒780-0832 高知市九反田9-15

TEL：088-885-5111 FAX：088-885-5115



大 会 長：吉田祥二
(高知医科大学放射線科)

第31回断層映像研究会開催にあたって

第31回断層映像研究会

会 長 吉田 祥二 (高知医科大学放射線科)

このたび高知にて第31回断層映像研究会を開催することになりました。開催日は2002年11月15日(金)、16日(土)の2日間です。今年のこの時期は丁度国民体育大会が高知で開催され、終わって少し落ち着きを取り戻した時期かと思えます。まだまだ日中は暖かさが残る時期でもあります。

さて、出席される方々には遠路高知までお出で頂くわけで、すこしでも印象深く勉強して頂こうと考え、研究会のメインテーマは「腫瘍の治療効果予測・効果判定のための画像診断 (CT、MRI、US、SPECT、PET)」とさせて頂きました。腫瘍、特に悪性腫瘍の治療に際して化学療法や放射線治療を行った場合、腫瘍の治療効果の判定には通常、腫瘍の縮小度が用いられています。しかし、腫瘍の縮小効果が少なくても内部の腫瘍細胞が消失している場合や、逆に見た目には腫瘍が縮小しているのに組織学的に viable な腫瘍細胞が残存している場合も経験します。このように、画像上や形態上の変化のみでの治療効果の判定には限度があります。これらの場合、画像で腫瘍の viability を評価するには、腫瘍内の新生血管や血行状態の把握、更には腫瘍内の代謝状態の変化をチェックできることが望まれます。

高知での今回の断層映像研究会では、現在利用されている各種断層画像診断法である超音波装置、CT、MRI、核医学診断装置 (SPECT、PET) により、この腫瘍の治療効果予測・効果判定にどれだけ貢献できるかを総合的に理解していただければと考えてこのテーマを企画しました。若い先生方にも多数参加して頂きたいと思えます。

この他にも、テクニカルノートではPETの最新技術と開発動向として、CT装置との画像の重ね合わせを容易にしたPET-CT装置とSPECT/PET兼用のHybrid PETやFDG専用PETの進歩について機器メーカーの方から解説していただく予定です。

初日の夕方の特別講演の講師にはドイツのAachen大学病院の放射線科教授のRolf W. Guenther先生をお迎えして“Diagnostic imaging and Image-guided Interventions-The Silent Revolution”の講演題目でご講演頂く予定です。また、教育講演として、東京大学医科学研究所の癌・細胞増殖大部門、腫瘍抑制分野の渋谷正史教授においで頂き、腫瘍の治療効果判定にも重要な「血管新生と腫瘍」の演題でお話し頂く予定です。また、初日にはランチョンセミナーも予定しています。

なお、一般演題の発表は全て展示とさせて頂きますが、今回は皆様の発表の内容について少しでも出席者に紹介させていただき時間をとりたくと考えております。恒例となっておりますが、優秀な発表には「大会長賞」を設けたいと考えています。ひとりでも多くの先生方が参加して下さいますことを心より願っています。

参加者へのご案内

1. 会場への交通

- ・JR高知駅より
徒 歩：約15分
タクシー：約5分
- ・高知ICより
車：約10分
- ・高知空港より
タクシー：約30分

2. 受 付

- ・参加受付：11月15日（金）午前8時30分よりホテル日航高知旭ロイヤル3階ホワイエ総合受付にて行います。
- ・参加費：5000円 学生：3000円
- ・研究会入会・年会費の受付も行います。
一般演題発表者筆頭は会員に限ります。非会員である場合は入会手続きを行って下さい。

3. 昼 食

ランチョンセミナーを併催いたします。

4. 懇親会

- 日 時：11月15日（金）午後6時00分より
- 会 場：ホテル日航高知旭ロイヤル3階、大宴会場（ゴールドンパシフィック）
- 参 加 費：3000円
- 参加受付：参加費は当日、総合受付にてお支払い下さい。

5. 宿 泊

本研究会誌3月号の宿泊案内をご参照下さい。

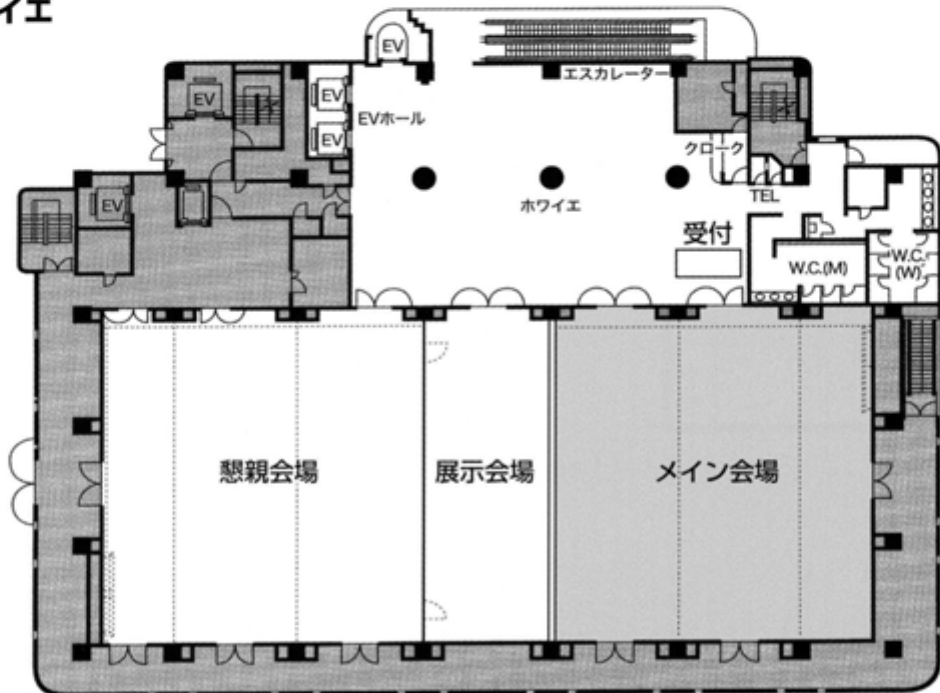
6. その他

ご不明の点は事務局または受付までお問い合わせ下さい。

事 務 局：〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 高知医科大学放射線医学教室内
第31回断層映像研究会事務局
TEL. (088) 880-2367 FAX. (088) 880-2368

研究会当日：〒780-0832 高知市九反田9-15
ホテル日航高知旭ロイヤル
TEL：088-885-5111 FAX：088-885-5115

会場案内

3F 大宴会場 (ゴールデンパシフィック)
ホワイエ

第31回断層映像研究会日程表

第1日目 11月15日(金)

9:00 9:05 10:20 10:35 11:50 12:00 13:00 13:05 13:15 14:30 14:45 15:45 16:00 17:00 17:40 18:00~

大会長挨拶	テクニカルノート	コーヒーブレイク	シンポジウム1		ランチョンセミナー	総会	シンポジウム2	コーヒーブレイク	教育講演	コーヒーブレイク	特別講演	展示発表概略・表彰	懇親会(3F バブリゾン)
-------	----------	----------	---------	--	-----------	----	---------	----------	------	----------	------	-----------	---------------

第2日目 11月16日(土)

9:00 10:30 10:45 12:15

シンポジウム3	コーヒーブレイク	シンポジウム4	閉会挨拶
---------	----------	---------	------

第31回断層映像研究会

メインテーマ：腫瘍の治療効果予測・効果判定のための画像診断
(US, CT, MRI, SPECT, PET)

プログラム

第1日目 11月15日(金)

9:00—9:05 大会長開会挨拶(吉田祥二)

9:05—10:20 セッション1

テクニカルノート：PETの最新技術と開発動向

座長：遠藤啓吾(群馬大・放)、大川元臣(香川医大・放)

- (1) PET-CT 装置：中西 啓(SIEMENS)
- (2) PET-CT 装置：新井教郎(GE-YMS)
- (3) SPECT / PET Hybrid PET：齊藤 聡(東芝メディカル)
- (4) FDG PET：磯島 博(日立メディコ)

10:20—10:35 コーヒーブレイク

10:35—11:50 セッション2

シンポジウム1：US(腫瘍のUSによる治療効果予測・効果判定)

座長：大石 元(奈良医大・腫放)、久 直史(関南病院)

- (1) 造影 USによる肝癌の治療効果判定<1>
TAE治療効果：平井都始子(奈良医大・腫放)
- (2) 肝癌の治療効果判定<2>ラジオ波治療効果：南 康範(近大・消化器内科)
- (3) 乳癌術前化学療法効果判定：久保田敬(高知医大・放)
- (4) 副甲状腺・甲状腺腫瘍PEITの治療効果判定：貴田岡正史
(公立昭和病院 内分泌代謝科)

12:00—13:00 ランチョンセミナー1：「8列 MDCT の臨床応用」

座長：松永尚文(山口大・放)

- (1) 心臓・血管疾患への応用：陣崎雅弘(慶応大・放診)
- (2) 腹部疾患への応用：山下康行(熊本大・放)

13:05—13:15 総会

13:15—14:30 セッション3

シンポジウム2：CT(腫瘍の CT による治療効果予測・効果判定)

座長：中尾宣夫(兵庫医大・放)、池添潤平(愛媛大・放)

- (1) 肝癌 IVR 治療効果判定：村上卓道(医誠会病院・画応治セ)
- (2) 大腸癌肝転移の動注化学療法効果判定：新横 剛(静岡がんセンター・放)
- (3) 膀胱癌の治療効果判定：森田莊二郎(高知県中・放)
- (4) CTによる肺癌原発巣の治療効果判定：栗山啓子
(大阪府立成人病センター・放診)

14:30—14:45 コーヒーブレイク

14:45—15:45 教育講演

座長：田中良明（日本大・放）

『血管新生と腫瘍』

渋谷 正史 教授（東大医科研 癌・細胞増殖大部門 腫瘍抑制分野）

15:45—16:00 コーヒーブレイク

16:00—17:00 特別講演

座長：高知医大・放 吉田祥二

" Diagnostic Imaging and Image-guided Interventions-The Silent Revolution "

Rolf W. Guenther 教授（ドイツ Aachen 大学病院放射線科）

17:00—17:40 展示発表概略・表彰

18:00— 懇親会 於：ホテル日航高知旭ロイヤル 3階

第2日目 11月16日(土)

9:00—10:30 セッション4

シンポジウム3:RI(腫瘍の RI による治療効果予測・効果判定)

座長：平木祥夫(岡山大・放)、楢林 勇(大阪医大・放)

- (1) 抗癌剤の感受性の予測 ^{99m}Tc -tetrofosmin : 福本光孝(高知医大・放)
- (2) 食道癌の放射線治療効果判定: 戸川貴史(千葉県がんセンター・核医学診療部)
- (3) 骨軟部腫瘍の化学療法効果判定: 隅屋 寿(金沢大・核医学診療科)
- (4) FDG-PETを用いた手術不能膵管癌の治療効果判定: 東 達也(京大・放核)
- (5) 肺癌定位放射線治療におけるFDG, Methionine PET による治療効果判定
: 石守崇好(京大・放核)

10:30—10:45 コーヒーブレイク

10:45—12:15 セッション5

シンポジウム4:MRI(腫瘍の MRI による治療効果予測・効果判定)

座長：西谷 弘(徳島大・放)、杉村和朗(神戸大・放)

- (1) MRI による脳腫瘍の治療効果判定: 原田雅史(徳島大・医保健学科)
- (2) 術前化学療法による乳癌 MRI 所見の変化: 黒木嘉典
(栃木県立がんセンター・画診)
- (3) 肺癌の予後予測に MRI は有用か?: 萩野浩幸(名古屋市大・量放)
- (4) MRI, MRS で観察される前立腺の変化: 治療効果判定の可能性: 榎 靖
(神戸大・放)
- (5) MRI による子宮頸癌の治療効果判定: 安藤久美子(兵庫医大・放)

12:15— 閉会の辞